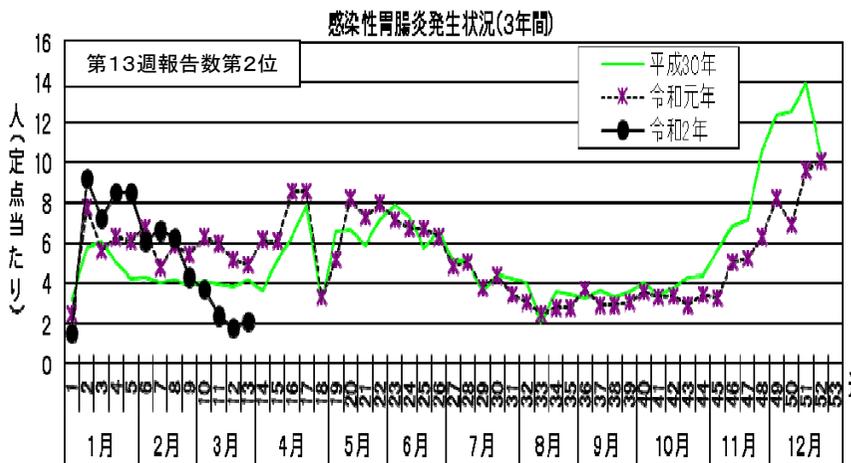
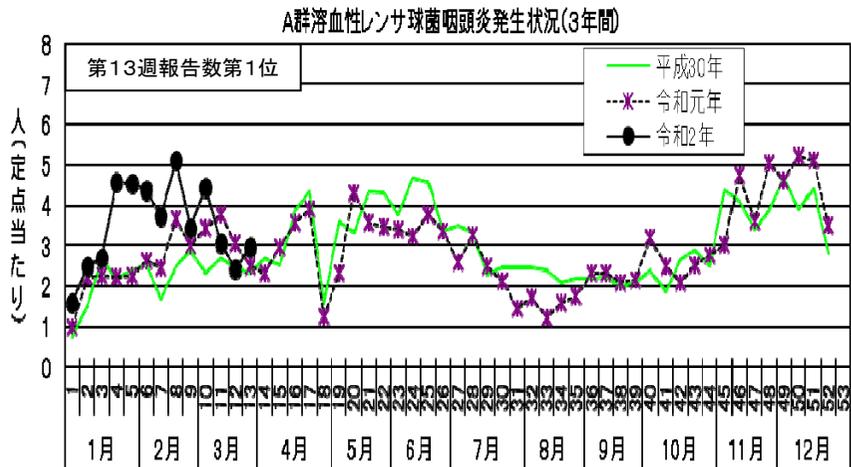


# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和2年3月23日（月）～令和2年3月29日（日）〔令和2年第13週〕の感染症発生状況

第13週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2) 感染性胃腸炎 3) 流行性角結膜炎でした。  
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.95人と前週（2.43人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。  
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.14人と前週（1.81人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。  
 流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は0.67人と前週（0.56人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



## 集団発生を防ぎましょう！～新型コロナウイルス感染症～

現在、首都圏を中心に新型コロナウイルス感染症の患者報告数が急増しています。報告の一部は施設内での感染が原因であり、医療機関や福祉施設などにウイルスが持ち込まれると、大きな集団発生（クラスター）を引き起こします。御自身の感染を防ぐためだけでなく、感染源とならないためにも、閉鎖的な空間で人と密着する場所へ出掛けるのは控えましょう。

**3つの「密」を避けましょう**

- ①換気の悪い **密閉空間**
- ②多数が集まる **密集場所**
- ③間近で会話や発声をする **密接場面**

3つの条件がそろった場所がクラスター（集団）発生のリスクが高い！

新型コロナウイルス感染症への対策として、クラスターの発生を防止することが重要です。日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう注意しましょう。

特定業種\*に関連することが疑われる事例の集積が報告されているため、クラスター発生のリスクが高い場所へ行くのは控えましょう。  
 \*キャバレー、ナイトクラブ、バー、酒場、カラオケ、ライブハウスなど

【出典：首都官邸HPより】